

**【NTR】**  
**僕の彼女(先輩)が**  
**寝取られ快樂墮ち**  
**するお話**

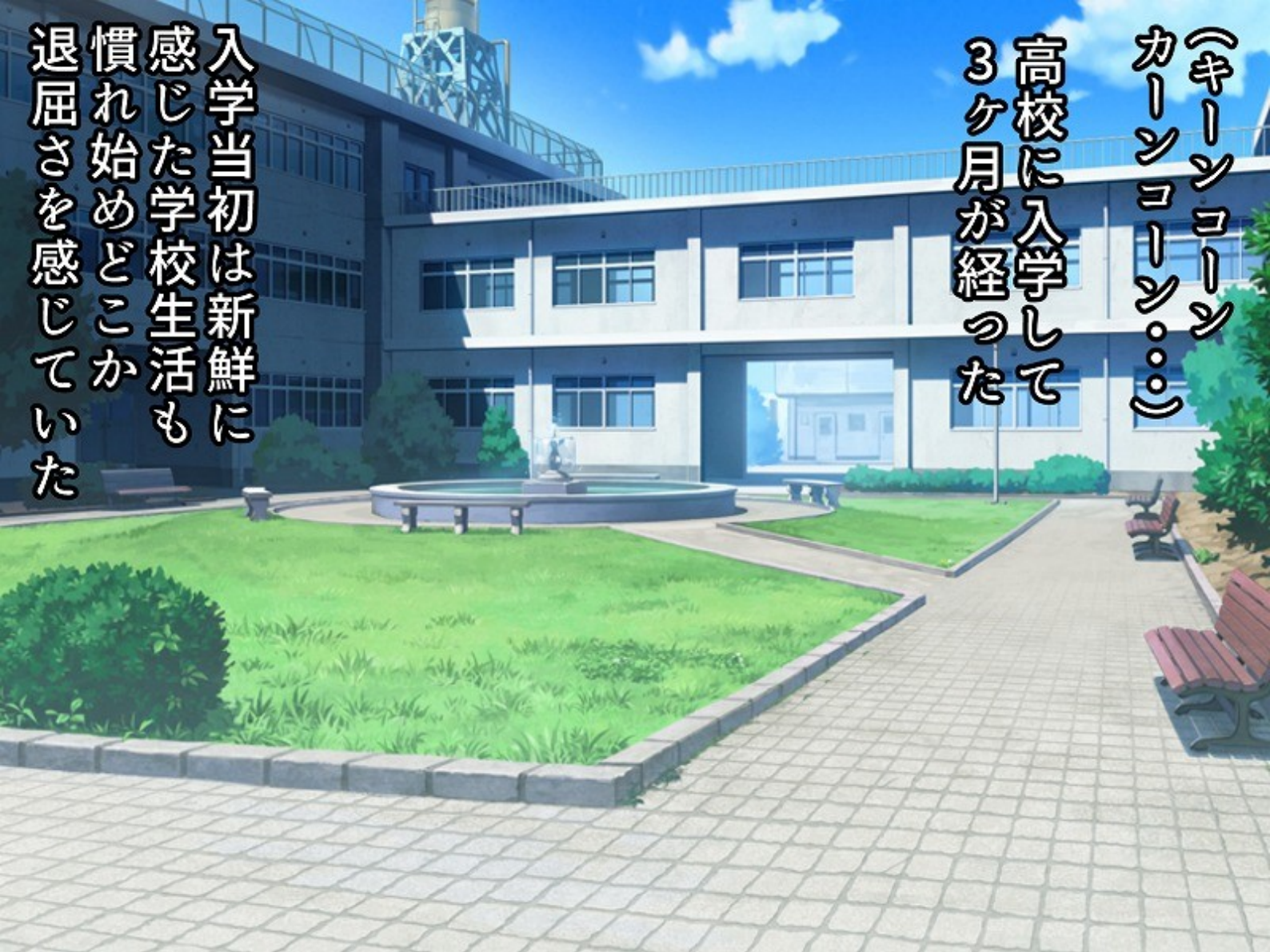
**【基本CG】**  
**10枚+α**  
**【本編】**  
**179枚**

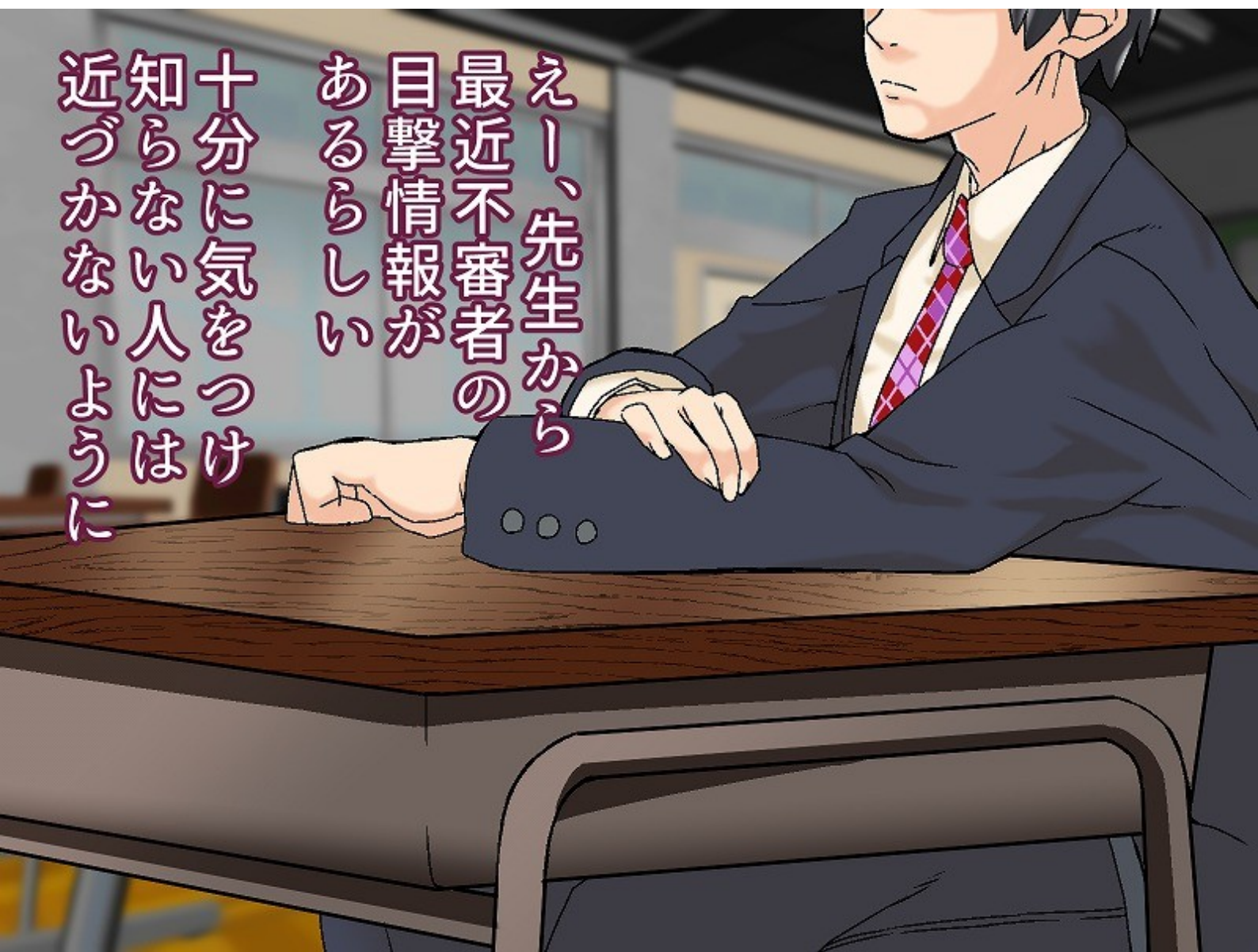


(キーンコーン  
カーンコーン……)

高校に入学して  
3ヶ月が経った

入学当初は新鮮に  
感じた学校生活も  
慣れ始めどこか  
退屈さを感じていた





えー、先生から  
最近不審者の  
目撃情報が  
あるらしい

十分に気をつけ  
知らない人には  
近づかないように

他に  
なにか  
ある人！  
：無  
ければ  
今日の  
ホーム  
ルーム  
は以上

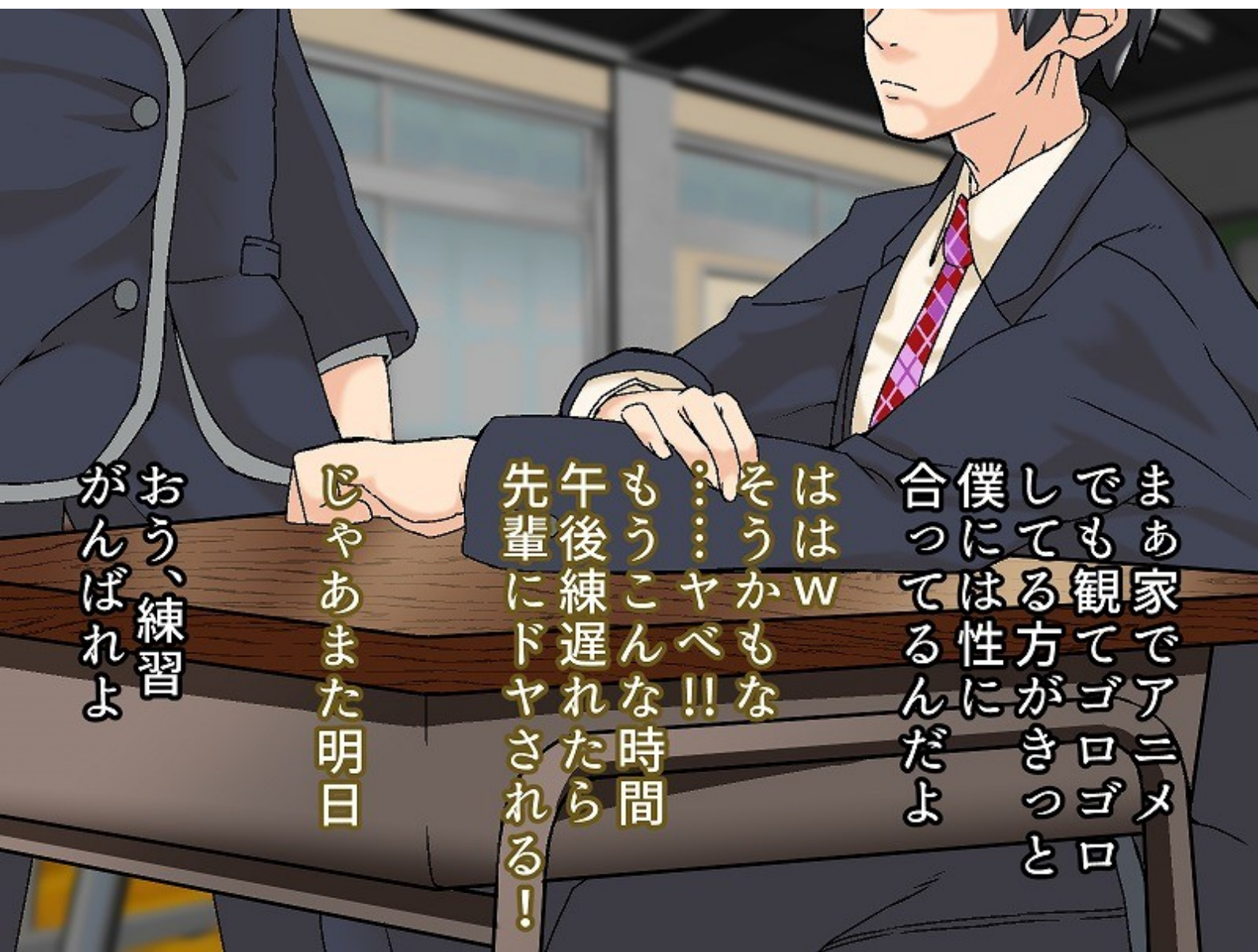


なあ、ユウキは  
部活入らないの？

んー疲れるし  
帰宅部でいいよ  
別にやりたいよ  
こともないしなー…

なにかしら  
打ちこめる趣味は  
作っておいた  
方がいいぞ？  
放課後ヒマだろ

すっごいヒマ




まあ家でアニメでも観てゴロゴロしてる方がきつと僕には性に合ってるんだよ

ははW  
そうかもな  
……ヤベ!!  
もうこんな時間  
午後練遅れたら  
先輩にドヤされる!


じゃあまた明日

おう、練習  
がんばれよ



放課後の教室  
気付けば僕以外  
誰もおらず教室は  
静寂に包まれた

……そうだ  
図書室で小説でも  
借りていこう  
なんでも今度  
アニメ化する  
ライトノベルが  
入ったらしい



荷物をまとめ  
教室を出る

渡り廊下を過ぎ  
左折した先の  
階段を登ると  
そこに図書室は  
あった

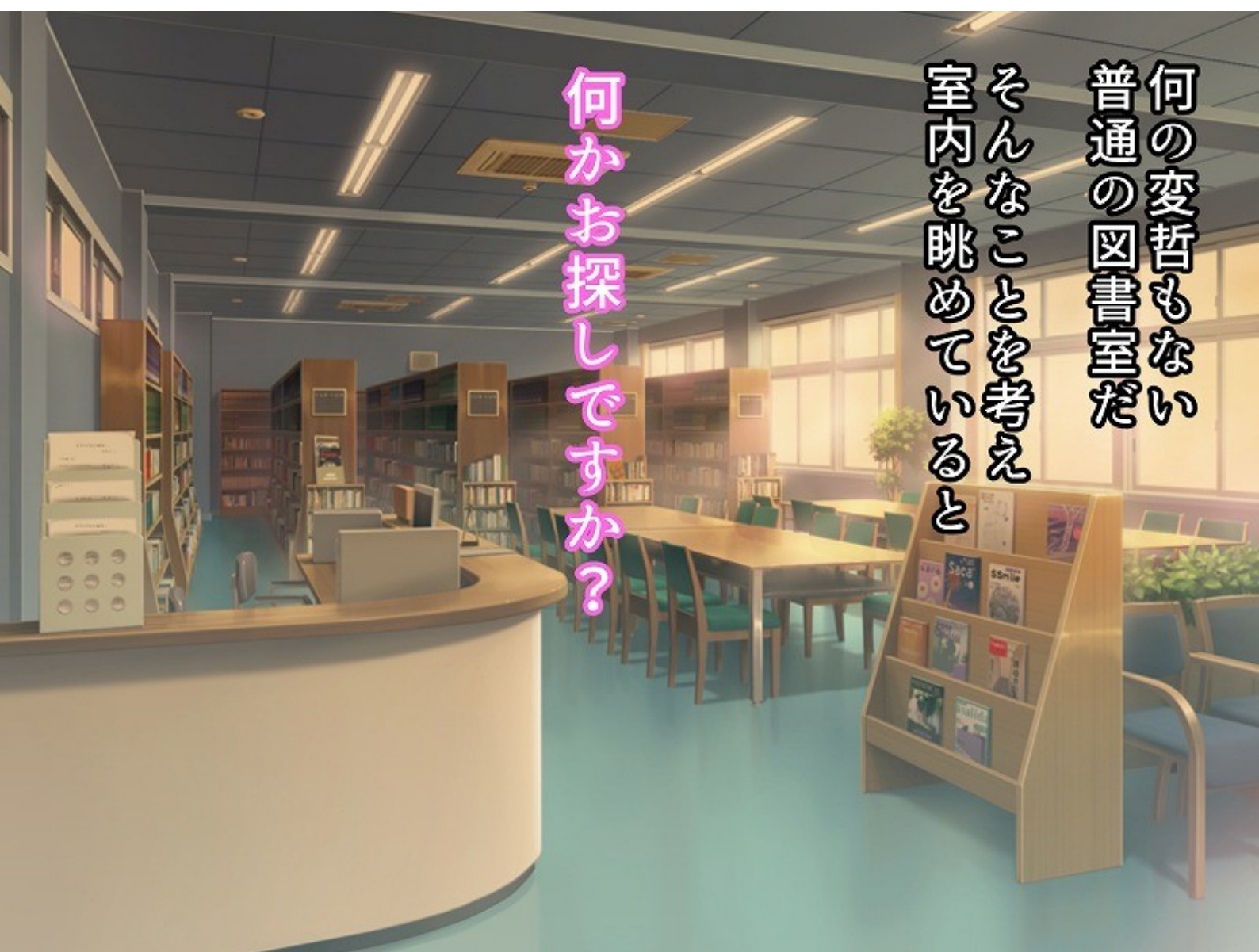
そういえば  
入学してから  
今まで来たこと  
なかったな

未開拓の地に  
足を踏み入れる  
そんな期待感を抱き  
僕はドアを開ける

何の変哲もない  
普通の図書室だ

そんなことを考え  
室内を眺めていると

何かお探しですか？





え!  
!?

きゃあっ!  
!?

きゃあっ!  
!?

僕が驚いた  
その反応に  
今度は声の主が  
声をあげた

トキ

あつ驚かせて  
すみません!!

つい大きい声  
出しちゃって  
てつきり誰も  
いないかと!

トキ

そうなんだ！  
私、図書委員だから  
困ったことがあったら  
何でも言ってねっ♪

ありがとうございます  
実は新作のラノベが  
入ったって聞いたんですけど  
分かりますか？



ちよつと待ってて

先輩がパソコンで入荷情報を調べる

うーん：調べたけど特にそういった  
タイトルは入ってないかな…

図書館か本屋と聞き間違え  
たんじやないかな？

冷静に考えれば確かに…



ふふっ図書室はラノベも漫画も  
流石に置いてないかなw

わ、笑わないでくださいよ  
恥ずかしくなってますからッ

ごめんごめんw  
でも可笑しくツて……

メ

代わりに私のオススメの  
小説を後輩君に教えてあげるよ



え、でもあんまり分厚いのは…

厚くない！活字苦手でも  
読みやすいの選んで  
あげるからツ！

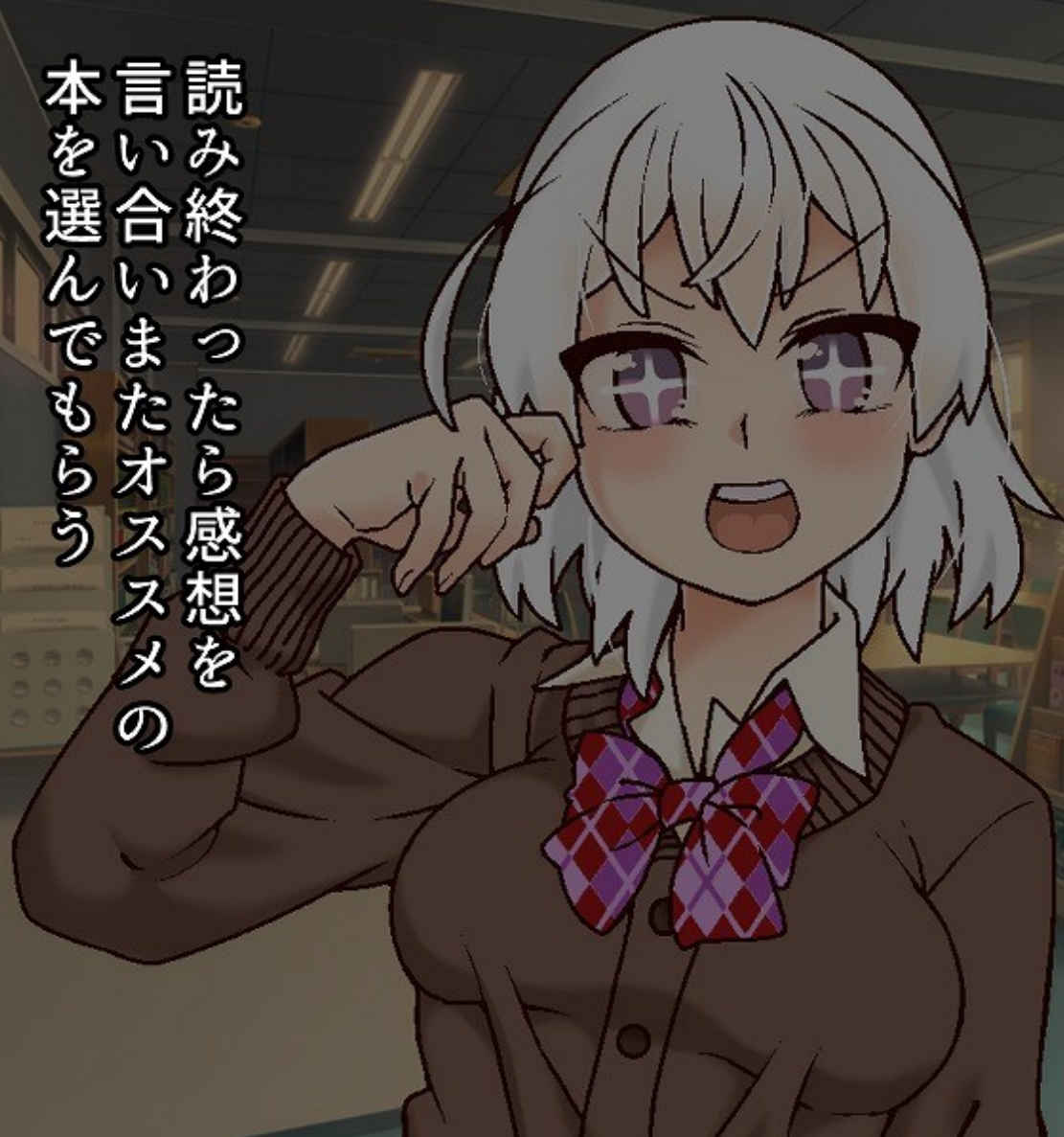
えっ…はあ、それじゃあ  
よろしくお願いします

うんうんっ！先輩に任せてツ！  
後輩君好みの選んであげるね！



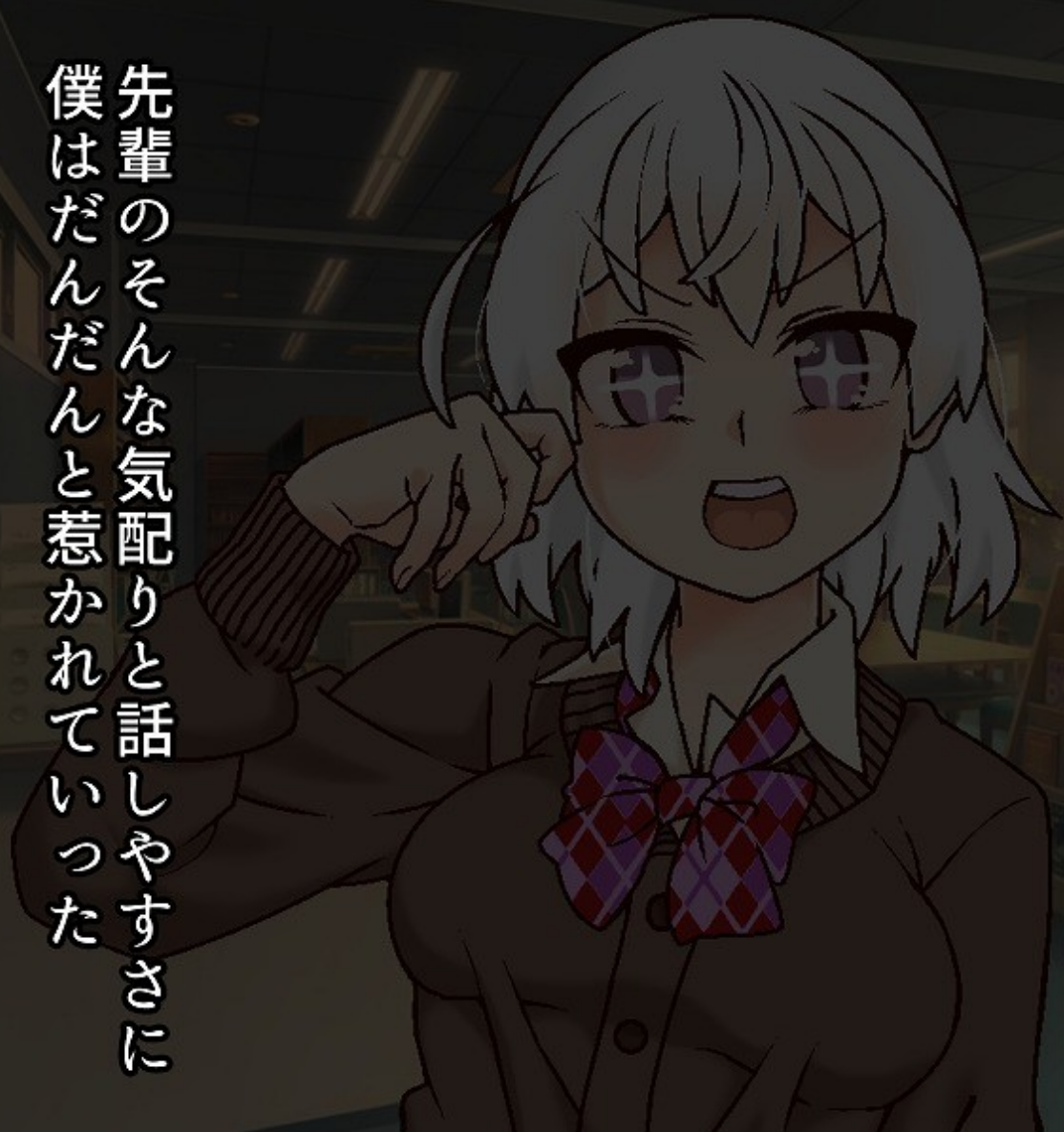
そんなこんなで僕の  
放課後に日課が出来た  
先輩が本を薦め  
僕がそれを読む

読み終わったら感想を  
言い合いましたオススメの  
本を選んでもらう



先輩が進める本はどれも面白く  
僕の為に読みやすい作品を  
選んでるのが直ぐに分かった

先輩のそんな気配りと話しやすさに  
僕はだんだんと惹かれていった





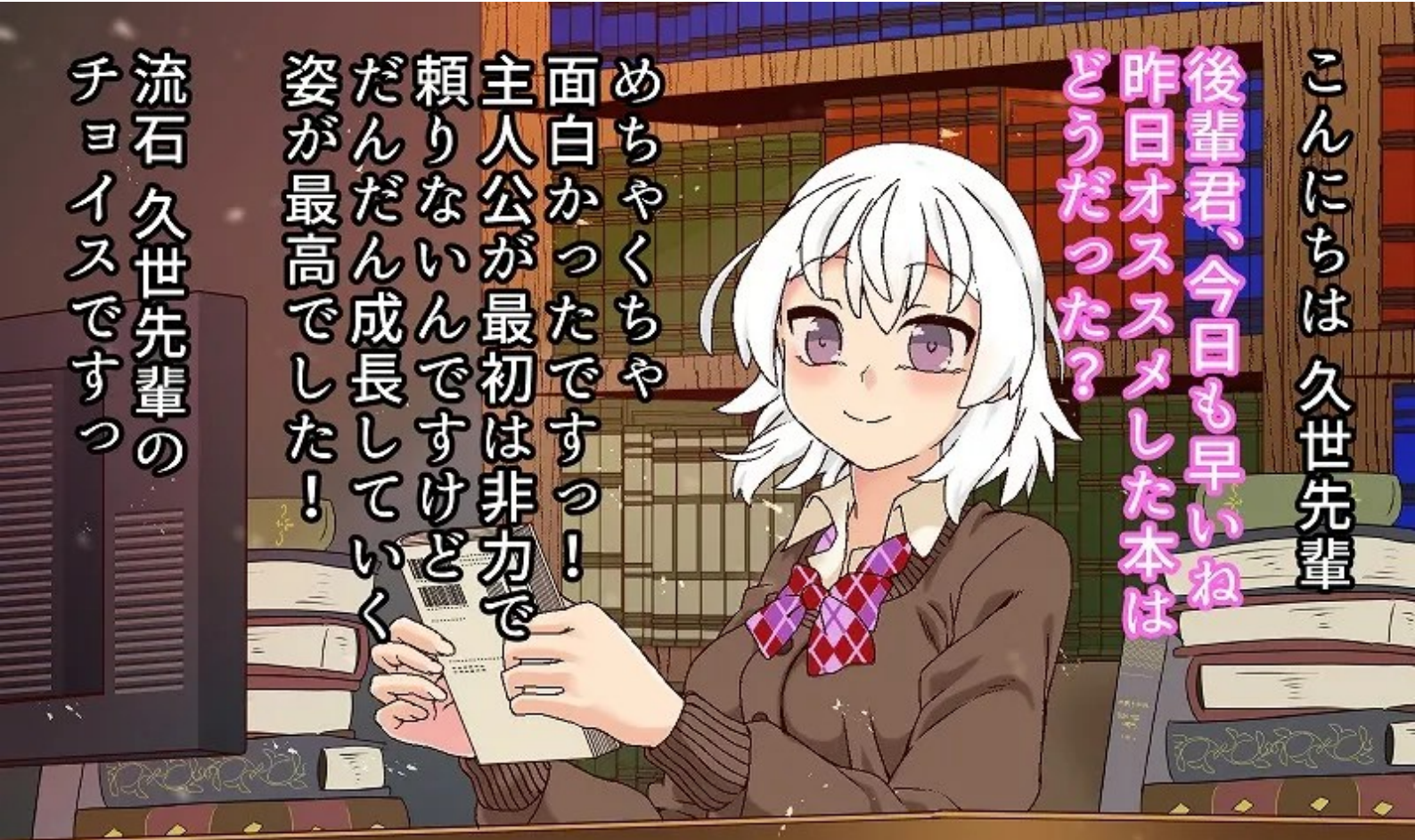
先輩との出会って  
数ヶ月が経った  
そしてある日の放課後  
僕は今日も図書室に  
足を運んだ

こんにちは久世先輩

後輩君、今日も早いね  
昨日オススメした本は  
どうだった？

めちゃくちゃ  
面白かったですっ！  
主人公が最初は非力で  
頼りないんですけど  
だんだん成長していく  
姿が最高でした！

流石久世先輩の  
チョイスですっ



それは良かった♪

同じ作者でこの本も  
オススメなんだっ

この本の凄い所はね  
推理小説なんだけど  
捜査中に犯人視点で  
描かれているの！



いつものように先輩と  
本の感想を語り合う  
しかし今日の僕には  
別の目的があった



はあ、後輩君の感想は  
私とは違う視点で  
聞いてて面白いなあw

●  
●  
●  
●  
●  
●



……あの、  
久世先輩……

ん？何？



好きです  
僕と付き合っ  
てください！







ハハハハ

ええええええええええ!

こ、後輩君

きゅきゅきゅきゅっ

急にどうしたの!?

先輩と出会って漫然とした  
僕の学校生活は一変しました

先輩の優しくて誠実で  
面倒見が良くて  
笑顔がかわいくて  
そんな先輩が大好きです!





一生大切にしますッ  
お願いします！




はい？

……

こちらこそ  
よろしくお願ひしますっ  
後輩君っ

やっ  
やっ……  
やったー!!





打ちこめる趣味もなく  
ダラダラと過ごしていた  
僕に初めての彼女が出来た

それからまた  
時は流れ僕は  
高校生活初めての  
夏休みを迎えた





久世先輩！歩くの  
早いですって！

後輩君が  
遅いんだよっ  
せっかくの  
海だよ!?

夏休みをもっと  
楽しまなきゃ！

それはそう  
ですけど…  
急がなくても  
海は逃げませんよ

見て見て！  
後輩君と一緒に  
選んだ水着  
似合ってる？

ええ、とっても  
かわいいです

（おっばい  
大きいなあ…）

おっばい  
大きいなあ…



それより後輩君  
また『久世先輩』  
って呼んでる！

彼女なんだから  
栞でいいのに！

あはは：でも  
この呼び方が  
しつくり  
きちやって：

うくん、まあ  
後輩君らしいかっ  
じゃあ私も後輩君  
って呼ぶから！

はい、実際  
先輩ですし：

ムズル



うわっ!!  
着替えにまで  
海水掛けないで  
くださいよっ!?

あははははっ

…そりやっ!  
隙ありっ!!

A character with short, wavy white hair and a large, light-colored sun hat is shown from the waist up, splashing in the ocean. She is wearing a purple and green patterned bikini. Her eyes are closed in a happy expression, and her mouth is open as if laughing or shouting. Her right arm is extended to the side, and her left hand is clenched into a fist. The background is a blue sky with white clouds and a blue sea with white splashes. There are several small, four-pointed starburst effects scattered around the character.

夏休み中僕らは  
遊び回った

冬休みはスキー場  
にも行った

正月は二人で  
初詣に行った

僕らは充実した  
日々を送っていた

1月6日  
始業式  
前日の夜



それじゃあ後輩君  
私そろそろ帰るね

…久世先輩  
今日はすいませんでした

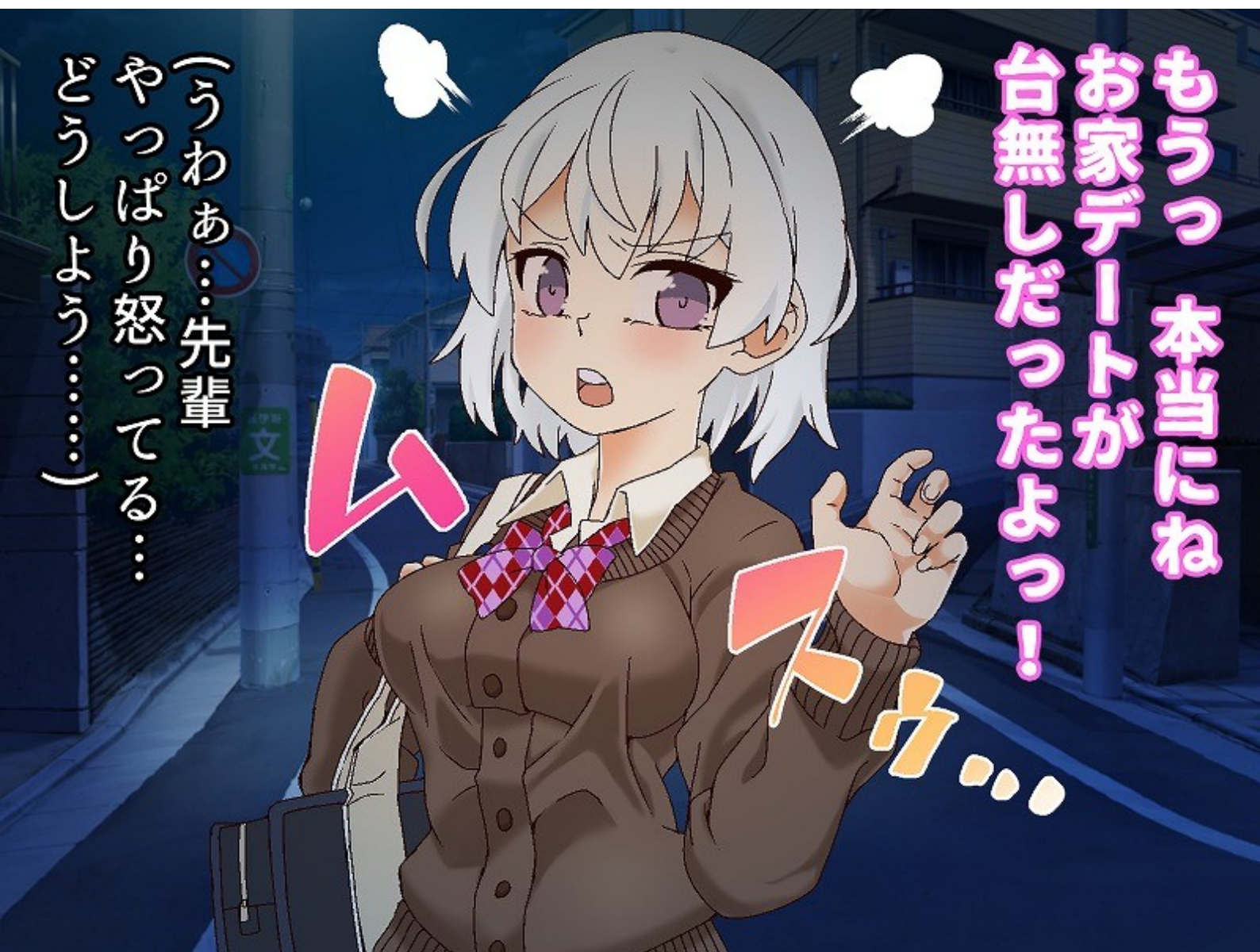
明日は始業式なのに  
やり忘れてた宿題を  
手伝って貰って…



もうっ 本当にね  
お家デートが  
台無しだったよっ！

ム  
ストク...

（うわあ…先輩  
やっぱり怒ってる…  
どうしよう…）



…な〜んてっ  
私は気にしてないよ  
次から気をつけることっ！  
分かった？

…！はい！！  
肝に銘じますッ！



また明日学校でね  
おやすみ♪

はい!  
おやすみなさいっ



今日も楽しかったなあ♪  
明日は後輩君に何の本を  
薦めようかなあ

ふしん  
ふしん♪



お姉さん…  
そこのお姉さん！

は、はい？





すいませーんW  
道に迷っちゃって…  
ちよつといいですかア？W

あ…はい  
大丈夫ですよ♪  
ここに行きたいんですか？

……であれば  
あつちに  
まっすぐ進んでー…





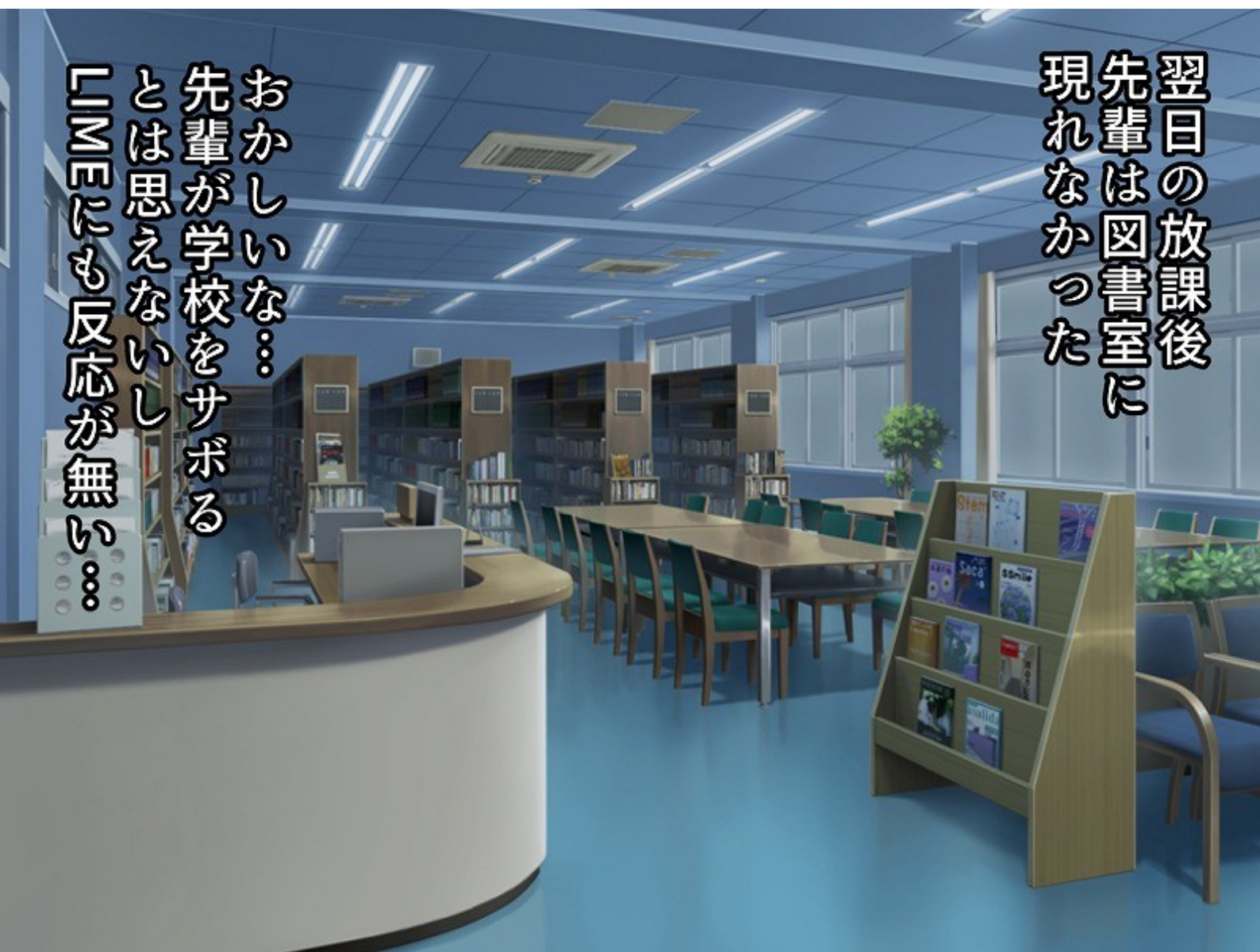






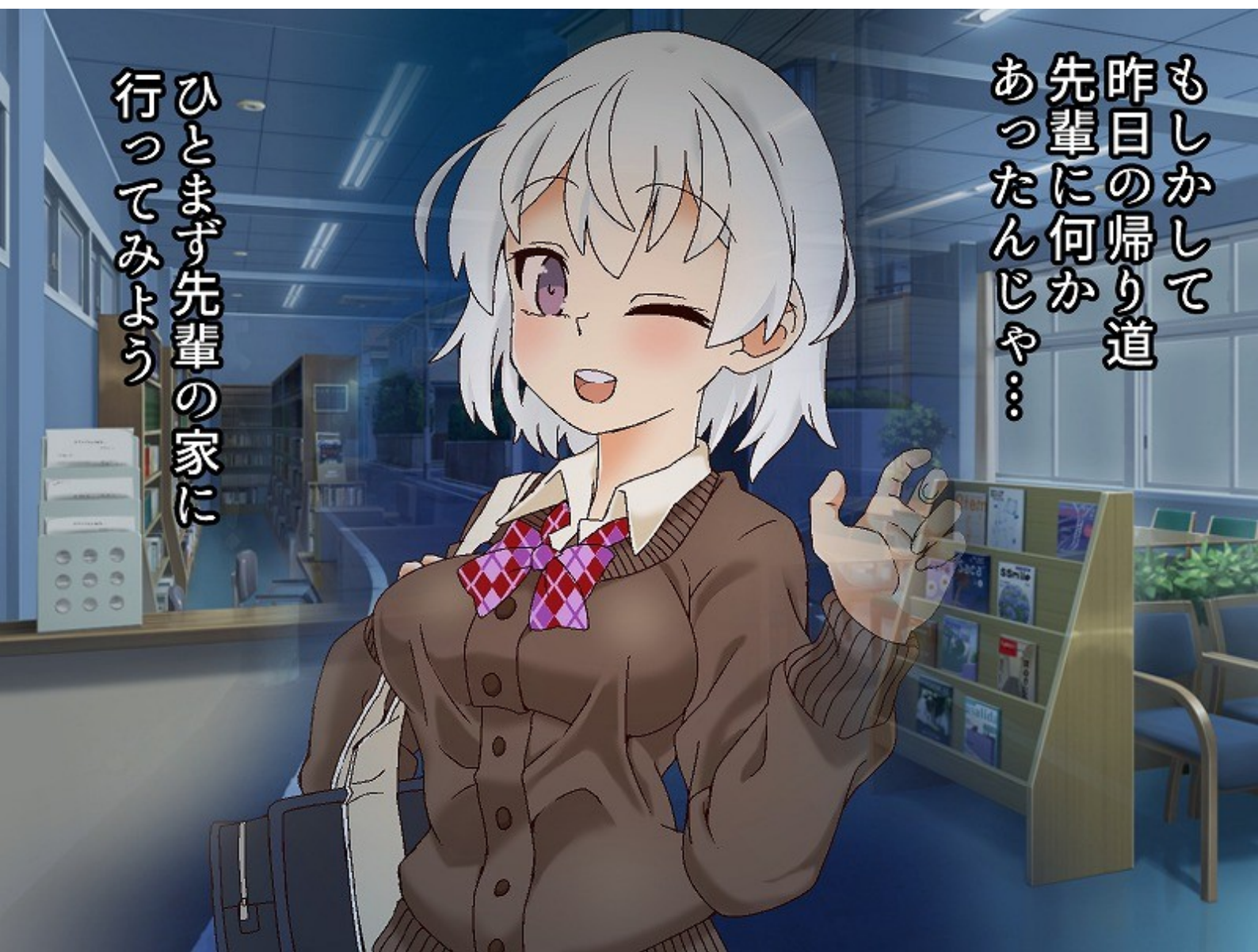
翌日の放課後  
先輩は図書室に  
現れなかった

おかしいな…  
先輩が学校をサボる  
とは思えないし  
「LIME」も反応が無い…



もしかして  
昨日の帰り道  
先輩に何か  
あったんじゃないや…

ひとまず先輩の家に  
行ってみよう






先輩の家は留守だった

先輩……どこに  
いるんですか……？

僕は何か手がかりがないか  
昨日先輩と歩いた道を歩いていた  
何でもいい……何かないのか……  
……あれ？

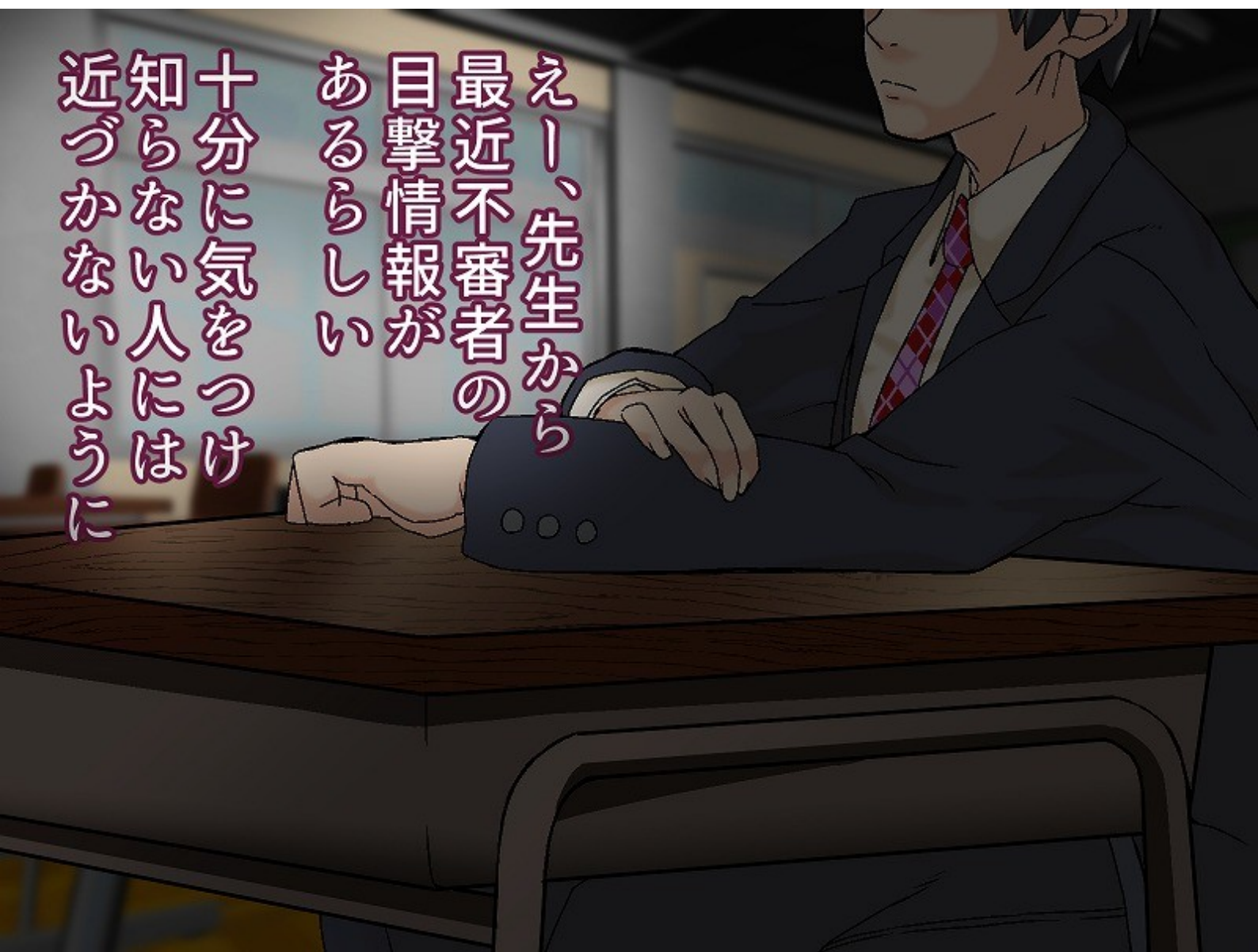




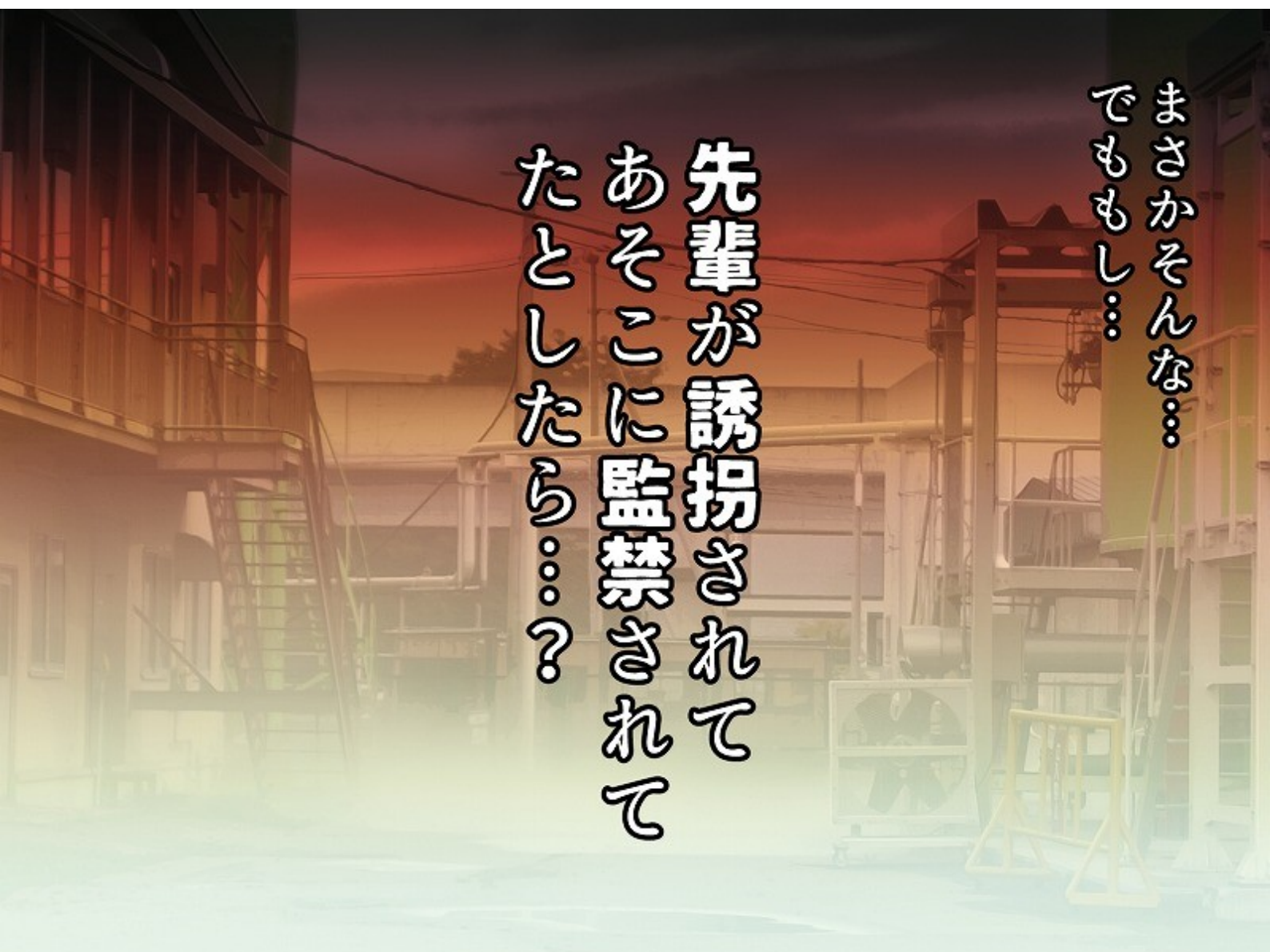
ふと横を向くと  
何年も放置された  
立ち入り禁止の  
工事現場が  
目に入った

入口の横には黒塗りの  
ハイエースが1台  
無造作に停められている

いつもなら気にも  
留めないであろう  
その景観を前に、  
先生が数ヶ月前の  
ホームルームで言った  
事を思い出した



えー、先生から  
最近不審者の  
目撃情報が  
あるらしい  
十分に気をつけ  
知らない人には  
近づかないように



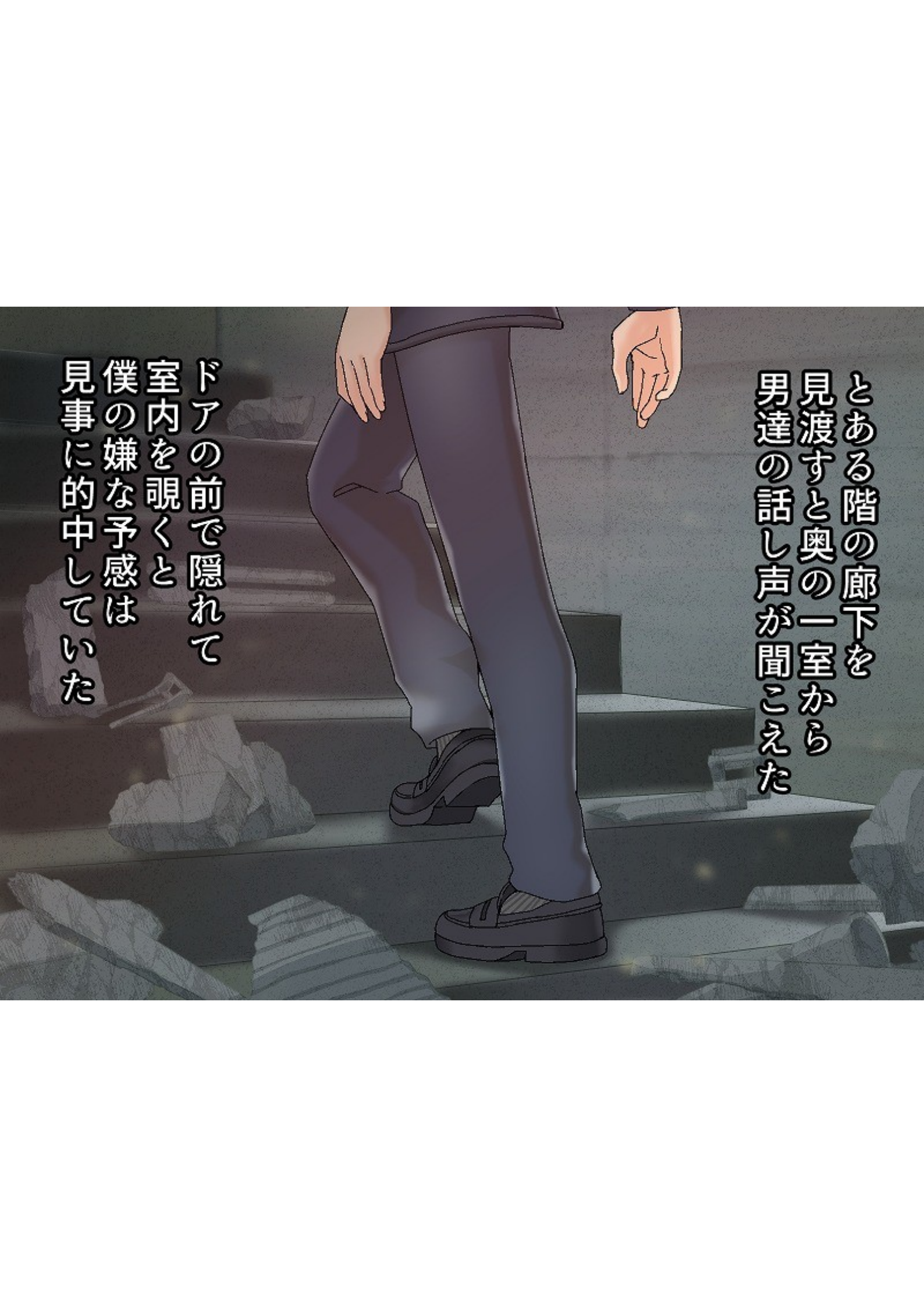
まさかそんな…  
でももし…

先輩が誘拐されて  
あそこに監禁されて  
たとしたら…？



カツン…カツン…カツン…

僕は出来る限り足音を消して  
廃ビルの階段を昇っていく

A person's legs are shown from the waist down, wearing dark, form-fitting pants and dark, lace-up shoes with thick soles. They are standing on a staircase that is covered in large pieces of broken concrete or rubble. The background is a dark, textured wall. The scene is dimly lit, with some light reflecting off the debris.

とある階の廊下を  
見渡すと奥の一室から  
男達の話し声が聞こえた

ドアの前で隠れて  
室内を覗くと  
僕の嫌な予感  
は  
見事に的中していた





それにしてもお前  
いい女捕まえたな

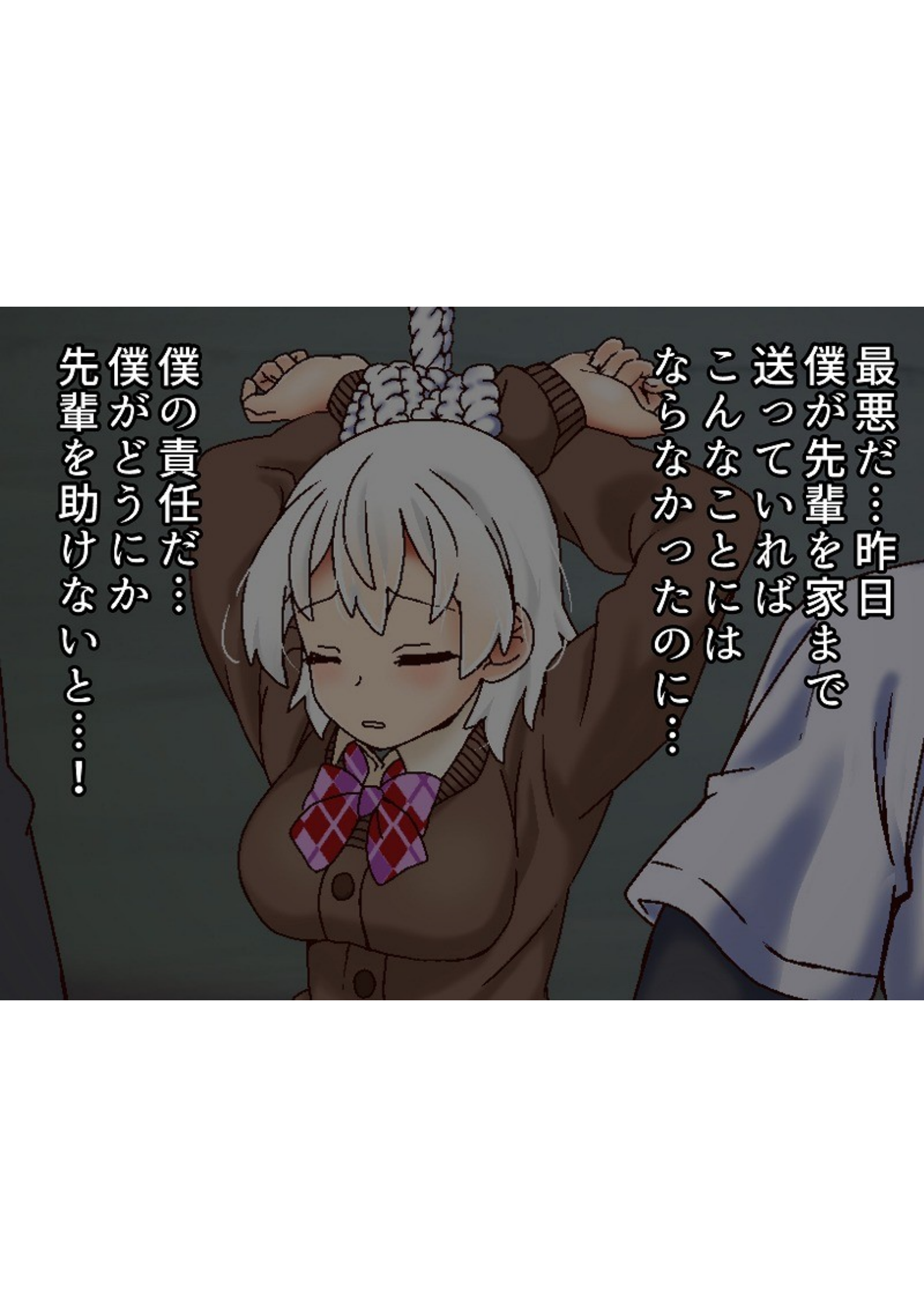
いやー昨日夜道に  
この女が一人で  
歩いててさw  
ちよつと声掛けたら  
簡単に誘拐出来たわw



今は睡眠剤で  
眠らせてるけど  
もうすぐ起きる  
んじゃないかな

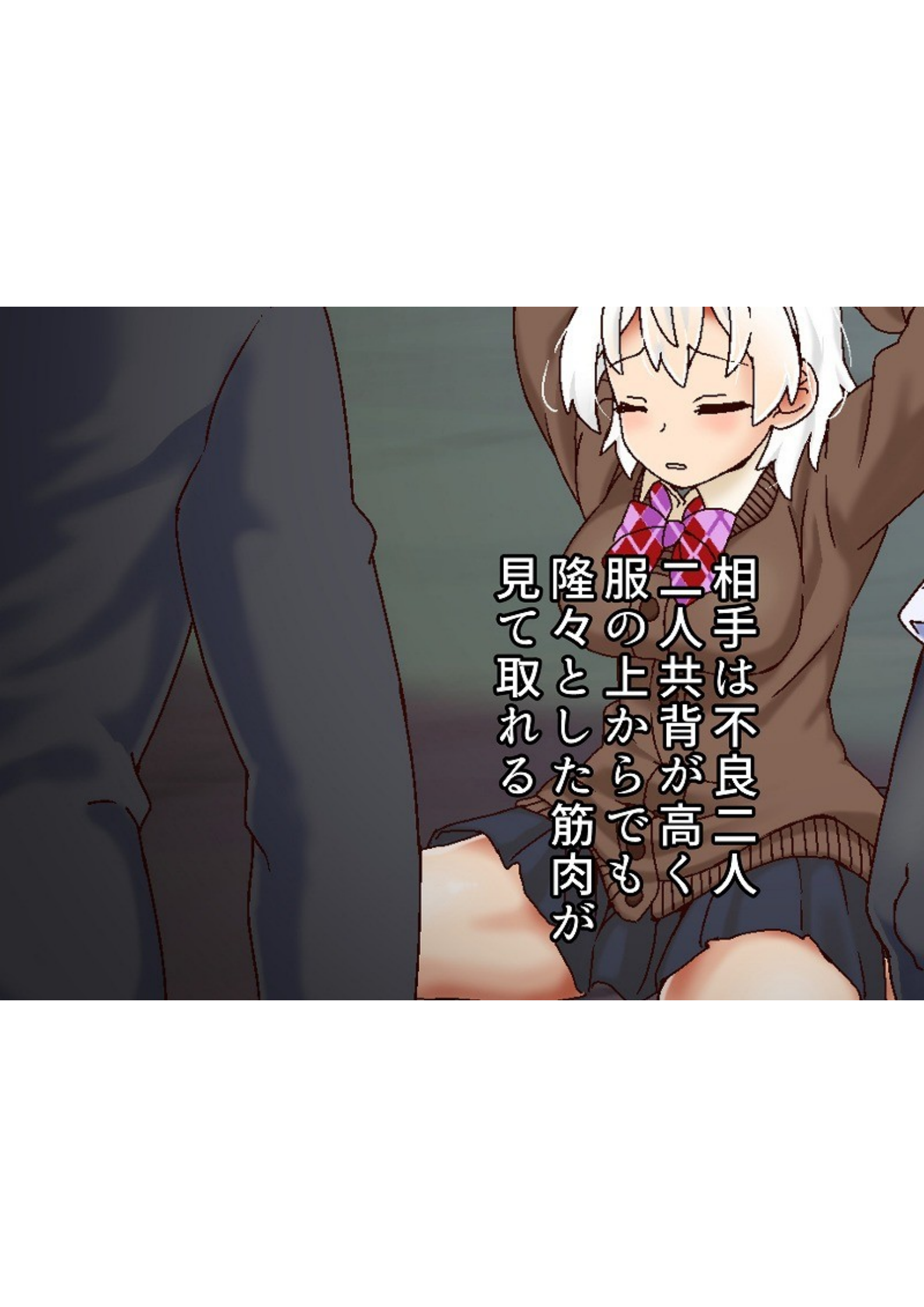
お前ガチの  
犯罪者だな

いや、それ言ったら  
お前もだるWWW



最悪だ：昨日  
僕が先輩を家まで  
送っていれば  
こんなことには  
ならなかったのに…

僕の責任だ…  
僕がどうにか  
先輩を助けないと…!!



相手は不良二人  
二人共背が高く  
服の上からでも  
隆々とした筋肉が  
見て取れる

格闘技やスポーツに  
打ちこんだ経験もない  
僕一人で到底勝てる  
相手ではない

ムキ

ムキ

戻って警察を  
呼ぶべきか

迷っていると

先輩が目覚めました





ここどこ!?  
あなた達は誰!?  
なんで私  
縛られてるの!?

チツ…  
起きやがったか…



触らないで！  
家に帰して！

オイ、静かにしろ





次に騒いだら  
グロで殴る



ハハツ、利口な女だ  
こういう女を黙らすには  
こういう手が手っ取り早い

顔は傷付けんよな  
やる時に萎えちまう

分かってるって

生徒手帳は一つと……  
おっ、あったあった♪  
久世……栞ちゃん？

駄目だよ栞ちゃん  
夜道に一人で出歩いたら

彼氏とかに送って  
貰わなきゃ





俺らみたいな  
不良の性処理  
として拉致られ  
ても文句言え  
ないよ？

そうそう  
こんな風だね

!?



安心しなつて  
大人しく俺らの  
性欲の捌け口に  
なつてくれたら  
解放してやるから

うっ…ひぐっ…  
パパあ…ママあ…  
後輩君…

手枷は外してやるが  
逃げられるとは思うなよ？



へへ、それじゃあまず  
これを啜えて貰おうかな

むわあ

うっ！ツ！臭いっ！？  
ちゃんと洗ってるの？


朝練で汗かいてずっと  
蒸れっぱなしだからな  
ほら、グダグダ  
言っていないで回開ける

ギョ  
ギョ









野球部員は嫌がる  
久世先輩の口内に  
まるでオナホでも  
扱うかの様に  
ちんぽをねじ込む

その度に静かな  
廃工場の一室は  
久世先輩の  
苦しげな嗚咽と  
淫らな音で  
満たされた

ぐっぽぢゅぷぷっ  
ぐちゅじゅぽっ!

んんっ!?

んんっ!?

ぶぶぶぶっぢゅっぷ……っ

あの久世先輩が  
僕の彼女の久世先輩が  
不良のちんぽを  
啣えさせられている  
顔を掴まれ汚いちんぽを  
無理矢理喉の奥まで  
出し入れされている

はぁはぁ!!!

…ぶはっ!!  
ちよつと  
待ってよ!  
息出来ない  
んだけど!

はぁ  
はぁ!!!

ああ?んなこと  
俺が知るかよ!  
苦しいくらい  
我慢してるの  
口オナホが喋ん  
じゃねえ

んーっ!!  
ぐぽっジュぽッぶぽっ

ぐぽ

かほ

かほ

かほ

んなわけ。。。  
らいれひよ!  
ちゅぽっ!ちゅぽッ  
ちゅぽぽ!ッ

オラ、休んでる  
暇ねえぞ?  
ちんたらしてたら  
人が来ちまう  
もしかして  
見られるのが  
好きなのかな? W

かほ

栗ちゃんの口の中ヤベー  
JKのフェラテクじゃねーわ  
ハーフっぽいけど  
パパの外国ちんぽで  
覚えたのかな？w

ぐぽっ……  
あなた……それ以上  
言ったら許さない！

んぶっぐぽっ!?

キッ





あゝ栞ちゃんの口  
ほかほかの  
ヌルヌルで最っ高…

もういきそうだわ  
イクイクイク…  
喉奥に出すぞ  
溢すんじゃないぞ？





射精るッッ





あゝ射精た  
射精た♪  
思う存分  
ぶち撒いたわ

あゝ  
射精た  
あゝ  
あゝ  
あゝ

あゝ  
あゝ  
あゝ

あゝ  
あゝ



口開けて舌出せ



.....んあつ



うはっ♪

俺のザーメンと  
栞ちゃんの唾液が  
舌の上で絡まって  
えっる…w

そのまま溢さず飲め

……ふあい





(ううう…気持ち悪い…)  
(口の中がネバネバの  
ドロドロ…)

(苦くてピリピリ  
してるし臭いも変…)  
(こんなの飲めない…)  
(でも殴られるのも…)





んあ…ほら…  
ひやんと飲んだ  
わよ…おえ…

お願い…  
もう帰して…



アアン？まだ俺らは  
全然満足してねエぞ？

それじゃあ次は  
制服脱いで  
胸を見せる

いつイヤツ！  
裸はまだ彼にも  
見せてないのに……！！

イヤで済むわけねエだろ！  
俺が脱がしてやるよ！







インナー邪魔だな…  
脱がすのも面倒くせえし

おい、ハサミ持ってこい

!?

ぢ  
ぱちっ

ぢ  
ぱちっ

ぢ  
ぱちっ

ぢ  
ぱちっ

ぢ  
ぱちっ

ぢ  
ぱちっ

おっ♡ブラ  
水色なんだ♡  
かーわいーっ♡

それじゃあブラも  
外してツと…





うう……  
ひどいよお  
ぐすつ……ひぐつ……

うはっ♪デツカ!?  
Gカップくらい  
あるだろこれ……



桜色のぷっくり乳首が  
ビンビンになって  
やがるぜ？

イヤイヤ言いながら  
見られて興奮  
してたんだな

ち、違うもん  
無理矢理犯されて  
興奮するわけない…ツ



それじゃあ揉ませて  
貰うとしますか♡

うう…気持ち悪いよお  
やだよお…ぐずつ…







揉むと水風船みたいに  
指に合わせて形が変わるぜ♡

んっ…はあはあ…♡

んっ♡

んっ♡  
んっ♡

むにむに



それじゃあ  
乳首の方も堪能  
するとしますか♡

あ〜ん♡





栞ちゃんの乳首  
うんまつ♡

乳輪はむっちりもち肌なのに  
乳首はピンピンのコリツコリ♡  
舐めると唾液で  
ピンク乳首がテラテラして  
めっちゃエロいわW





いやあ……  
気持ち……悪いよお……

身体くねらせながら言っても  
感じてるのバレバレだしw  
いつまでも吸ってられるぜ



ちゅ〜

やあ……ツ  
そんな強く  
吸ったら……ツ♡

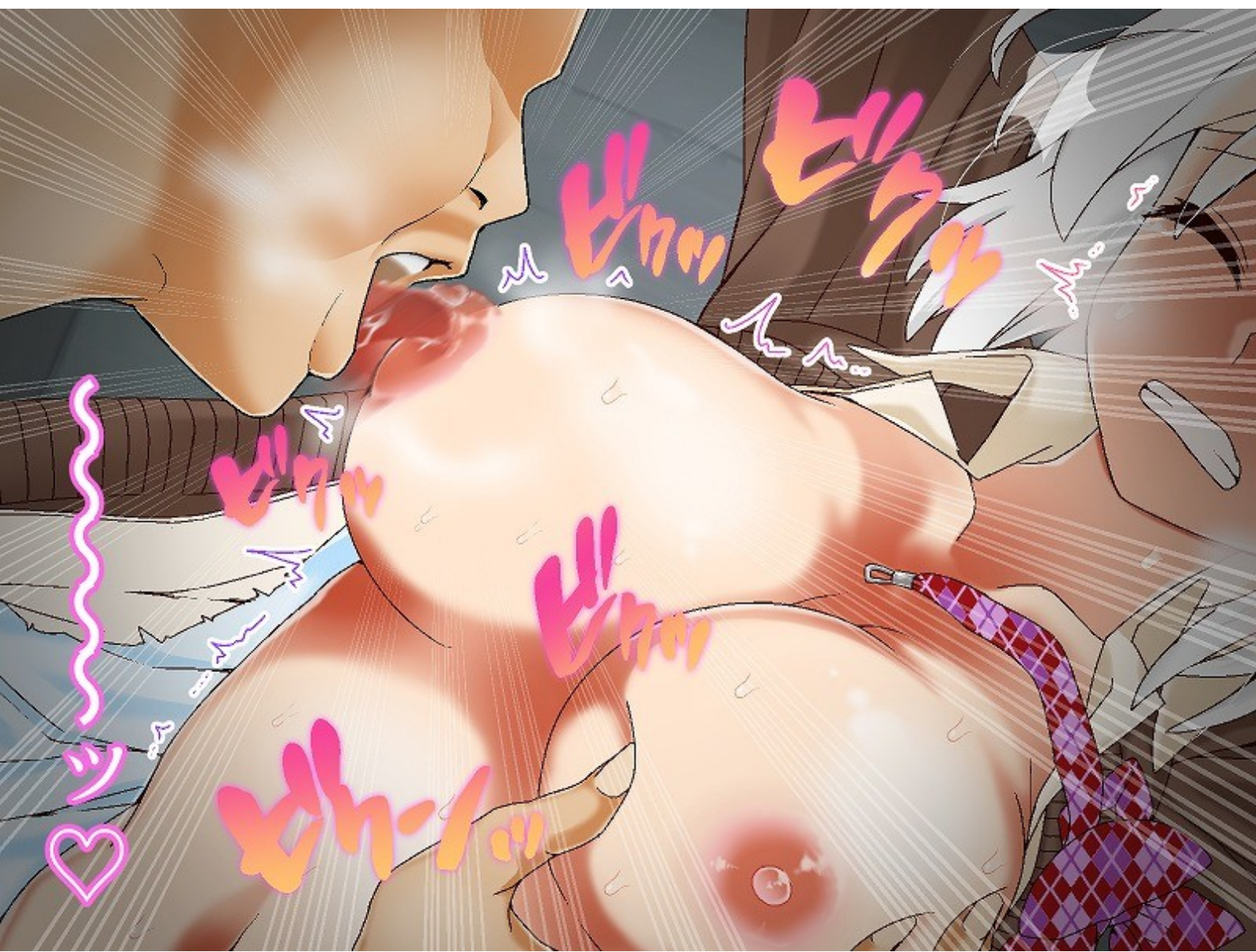




あれあれ？ W  
 もしかして  
 栞ちゃん今  
 軽くイッた？ W  
 乳首責められた？ W  
 イッチャった？ W

この感度の良さ  
 絶対家で乳首  
 弄ってオナってる  
 でしょ W W W  
 栞ちゃんは  
 エッチだなあ







ほらほらWWW  
栗ちゃんのおっぱい  
気持ちよくしたんだから

今度はおっぱいで  
俺のチンポを  
気持ちよく  
させてよ！WWW

うう…はい…



あーいいいよいいよ♡  
ふわとろおっぱいで  
俺のチンポ  
埋まってる…♡



乳圧やべえ…

おっぱいの間が蒸れてて  
汗とカウパー汁で  
えろい音してんぞW

にゅゅ♡

ぬゅゅ♡

にゅゅ♡

……ッ!



そうそう♪  
縦にもテンポ良く  
動かしてよ

栞ちゃんの乳は今  
俺のオナホ  
なんだからさ♡





やばい射精そう…  
彼氏持ちJKの  
初物おっぱいに  
ザーメン  
射精る射精る  
射精る…ツツツ！







(ん……青臭い)  
(すごくえっちな臭い……)

(飲まされた  
次は全身に  
かけられてる……)

(内側も外側も  
くまなく雄の臭いで  
マーキングされ  
ちやつてる……♡)



あく気持ちよかった♪  
おっぱい堪能したわWWW  
どれ下の具合は  
どうなってるかな？  
パンツ脱いで  
ケツ向ける

うっ……



おまんことるっとるWWW  
おっぱいだけでどんだけ  
感じてるんだよWWW

ひい♡  
てい♡  
トロ♡

感じて…ないもんツ



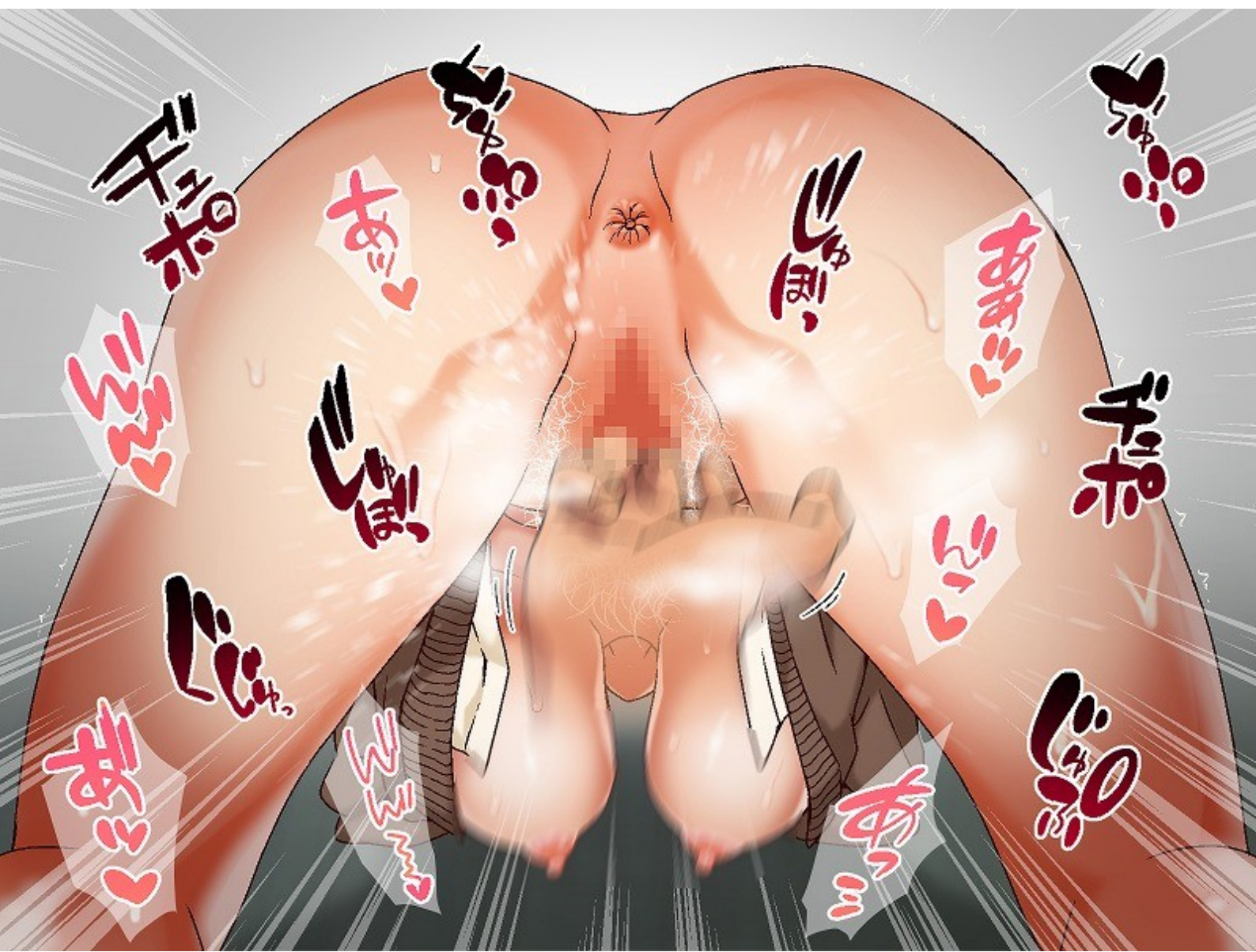
…あんっ♡

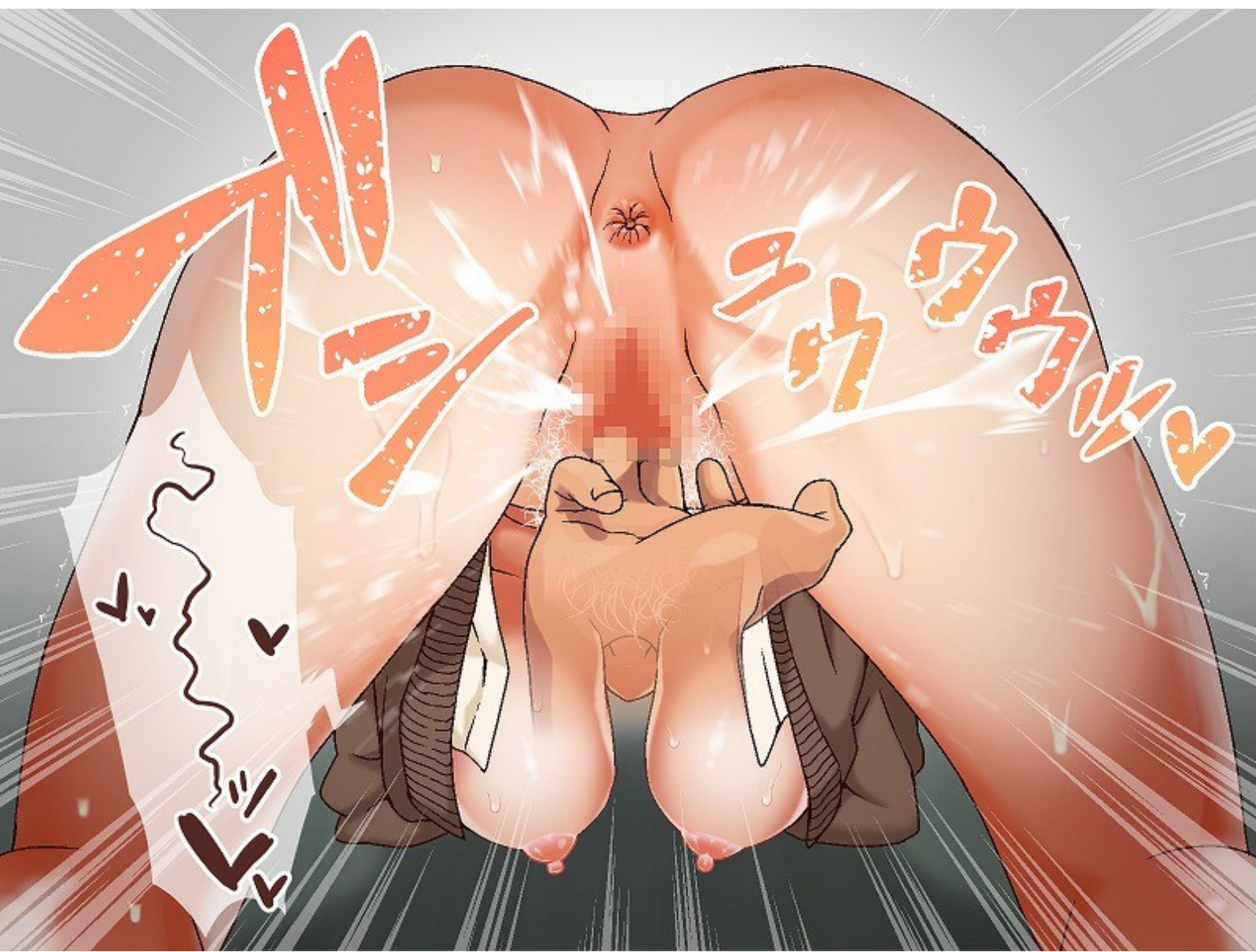
嘘は良くないなあ？  
ほらもう指が2本も  
入っちゃったよ？？

ふふふ…♡

やあ…  
指入れないでえ…♡







あれ〜？栗ちゃん  
感じてない割に  
おマンコ  
潮噴いちゃったよ？

どろろ

どろろ

どろろ

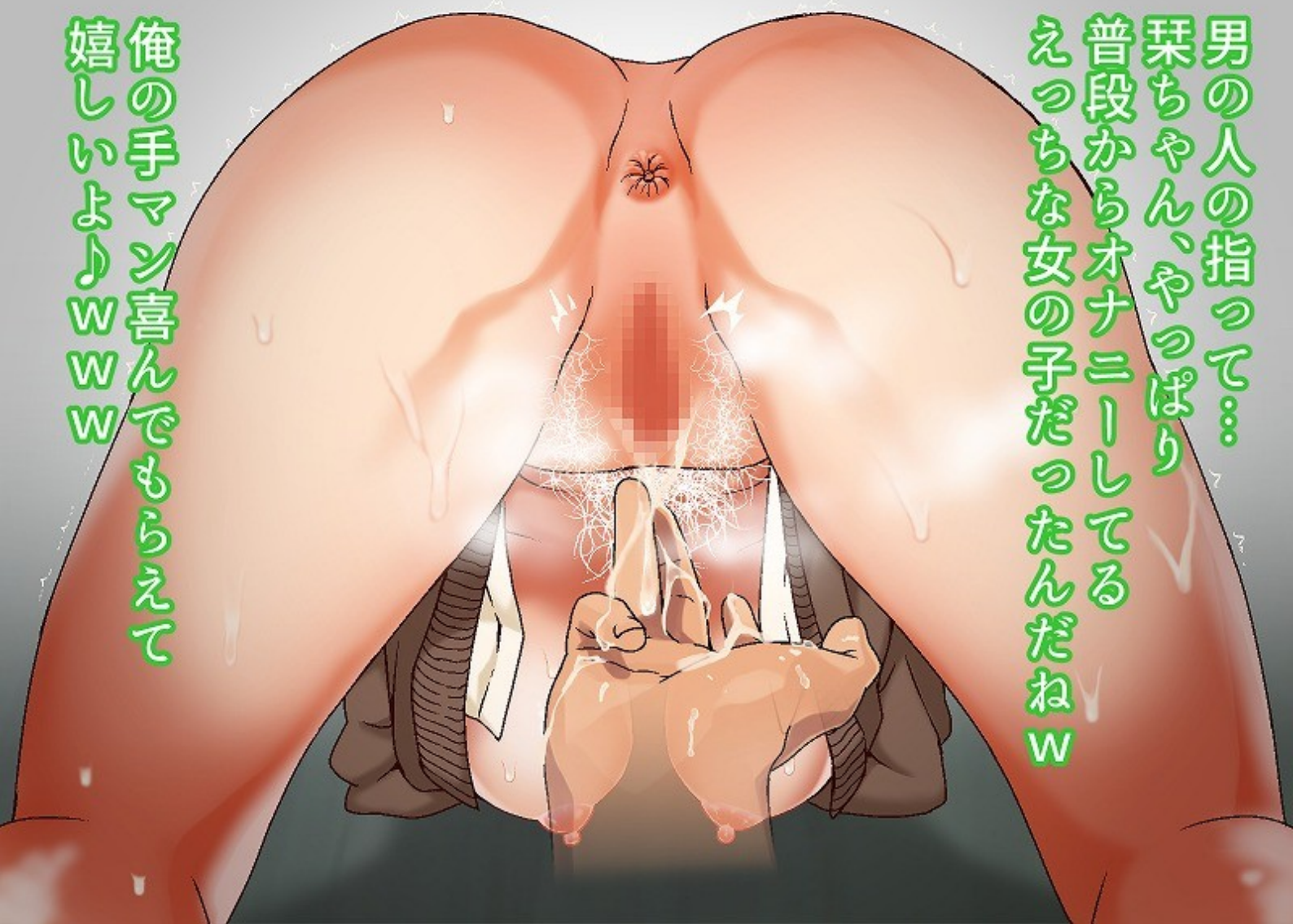
はあ

はあ

ひゅぐ…ひゅぐい…♡  
男の人の指、太くれ…固くて  
ごりゅごりゅするのすい…♡

男の人の指って：  
栗ちゃん、やっぱり  
普段からオナニーしてる  
えっちな女の子だったんだねW

俺の手マン喜んでもらえて  
嬉しいよ♪WWW



それじゃあ  
挿入されると  
するか

!!



やだあ！  
初めては  
後輩君つて  
決めてるの！

マンコ  
びちやびちやに  
しながら言つても  
説得力ないつてのW  
大人しくしろ

ヤダ！ヤダ！  
入れないで  
離して離：！！







やあつ!!  
痛い痛い!!  
抜いてよオ!!  
抜いてよオ!!

うええん…後輩君に  
あげる筈の処女が…  
散らされちゃってるよお!

うおっ、すげえぞ

このマンコ…ッ

挿れる時はきつついのに

抜こうとすると

ひだがチンポに

恋しそうに

絡み付いて離さねえ…

マジにチンポを  
ハメるためだけに  
生まれてきた  
ような女だわwww



ん？もしかして  
栞ちゃんここに  
挟られるの好き？w

そ、そんなこと...

グ  
グ  
グ

グ  
グ  
グ

お  
お  
お

やっぱり♪  
ここだけ反応  
違うもんね？  
重点的に  
攻めてやるよ





栞ちゃん  
分かりやす過ぎWWW

喘ぎ声もかわいいね  
もつと聴かせてよW



（ダメなのに…：  
こんな感じぢゃ  
いけないのに…）

（おまんこが  
勝手に  
キュンキュン  
しちゃうツ）

（無理矢理される  
のもだんだん  
気持ちよく  
なっちゃってる…ツ）



そうだ、栞ちゃんの  
スマホでお父さんに  
ムービー送ろうぜ？

「こんなえつちな  
変態娘に育ちました♡  
ってさ♪」



!?





ア ア ア  
ン ッ ッ ッ  
♡ ♡ ♡

おん

おん

いじわる  
しないでえ!!

撮らないでえツ

やらやららあつ!!  
栞えつちじや  
らいもんツ!!

おん

おん

おん

おん

あく俺そろそろ  
射精そうだ……ッ!!  
特濃ドロドロ  
精子射精る……ッ  
腔内に出すから  
一滴も残さず  
受け止めるよ……ッ!!

え!?!?  
ダメダメダメエ!!  
抜いて!腔内はダメ!  
赤ちゃん出来ちゃうからア!!

ッ  
ッ  
ッ

ッ  
ッ  
ッ

ッ  
ッ  
ッ

ッ  
ッ  
ッ

ッ  
ッ  
ッ

ッ  
ッ  
ッ

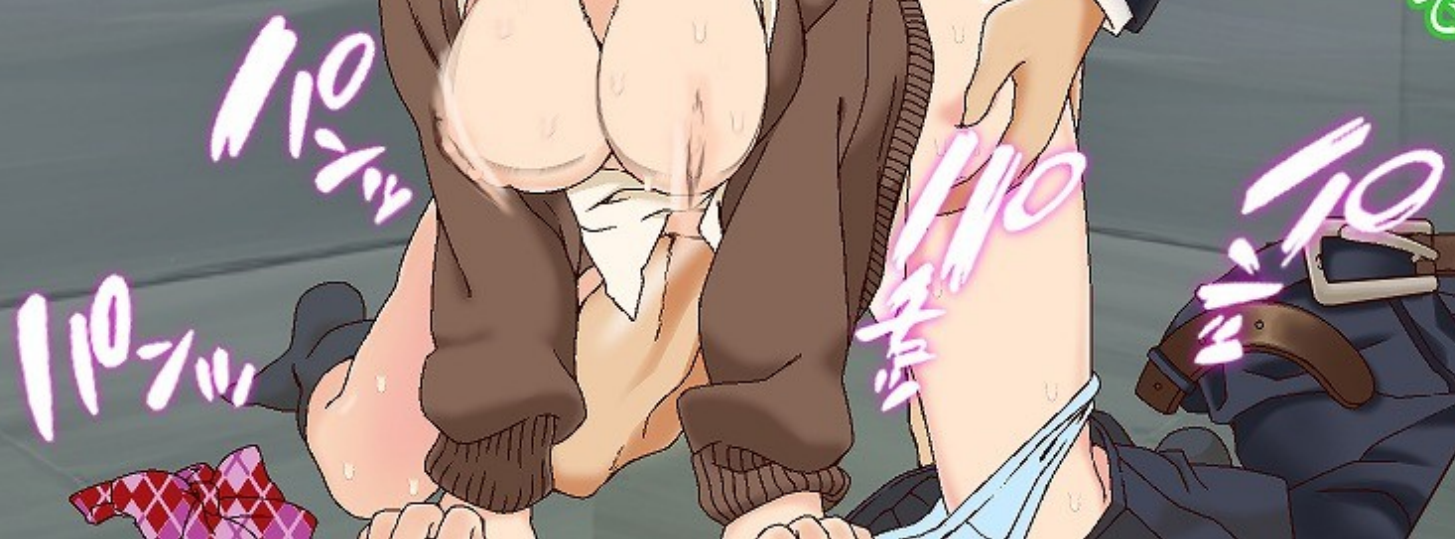


奥までたっぷり注いで  
孕ましてやるよ  
まあ産んでも俺は  
育てないけど？ W

彼氏君より俺の  
子種の方が多分  
遺伝子も優れてる  
だろうし？ W W W

オラツ  
射精すぞ!!

やらあ...!!  
膣内やだあ...!!









あゝザーメン  
めっちゃ射精る…♡

彼氏持ちJ×の

膣に無許可

生膣内射精最高才♡

射精しても

射精しても

膣がチンポに

吸い付いてくる…ツ

無限にザーメン  
搾り上げられる

こんな名器の味

覚えたら普通の

オナホには戻れ

ねえ…♡

ああ…お腹に熱いの  
ドクドク射精てる…

膣内はダメって

言っただのに…

初めては後輩君って

決めてたのに…

あゝ満足  
したわ…♪

次お前も

いけよ



おっ言われる前から  
発情期の雌犬みてえに  
腰あげてやがるW  
アイツとのセックスじゃ  
満足出来なかったのか  
可哀そうにW

いやいやよく見るよ  
栗ちゃんマンコ  
パクパクさせて  
雌イキアクメキマリ  
まくってるだろW  
WWW



ちよつと待って…  
お願いだから休ませて…

イってるところ悪いけど  
俺のチンポの相手もして  
貰わないとなあ？  
オラ、挿入れるぞ？







うわっ!  
アツアツ!

あああああああッ!♡

ああっ!!  
今はダメえ♡  
イったばっかで  
敏感だからっ♡

これ以上は  
イっちやっう  
からあっ♡  
気持ちよすぎて  
壊れちやう  
からアツ!!♡

栗ちゃんめっちや感じてんじゃん  
素直な栗ちゃんかわいいよ  
もっと一緒にえっち楽しもうね?

あ



俺の高速ピストン  
気持ちいいだろ？  
我慢しないでもっとな  
喘ぎ声聞かせてよ！

あんっ♡  
あぐっんっ♡  
届いてるウっ♡

んっ♡

んっ♡

あぐっんっ♡

チンポ奥まで届いて  
気持ちいいところ  
ごりゅごりゅされる度  
に頭チカチカしゆるの  
お！！♡

あ

頭真っ白に

なっひやう!!♡

栗の頭ばかに

なっちやううう!!♡

1人でオナニー  
してるよりも断然  
気持ちいいだる?

うんっ♡ひゅごいよお!

指じゃ届かないところ

カリがゴリゴリ抉って…

一人でするのの100倍

気持ちいいよおお!♡♡♡

あ





(トんじやう♡  
初めてなのに…  
処女なのに…♡)

(レイプ魔のチンポで  
雌の本能を  
分からせられて  
連続チンポアクメ  
きちやう♡)

(こんなの  
絶対ダメなのに…  
イっちやう…!  
イっちやう…♡)

(栞のおまんこ  
せーえき求めて  
疼いちゃう  
よおおお！♡)

ごめんね…  
後輩君…

くっ…めっちや締まる…  
俺もいつちまいそうだ

らひてっ？らひてっ？  
栗のいけない  
浮気おマンコに  
お兄さんのせーえき  
いっぱい射精して？♡

栗の膣内に  
びゅーってして？♡

ぐあっ…  
射精る射精る射精る…

あ





あぁっ射精てる…♡  
ドロツドロの  
特濃せーえき  
出されちやってる♡

こんなに濃い  
奥に沢山出されたら…  
妊娠しちゃうよ♡♡♡



ゴブ…♡

だらな…♡

ちゅ…♡

ビラ…♡

はぁ…♡

はぁ…♡

ビラ…♡

はぁ…♡



仕上げは顔に  
射精して  
マーキング  
してやるよ

ちよーらいっ♡  
おにーしやんのせーし  
栗の顔にかけてっ♡







ふうく射精た射精た♪  
へへへ、どうだった？  
俺らのチンポの味は？

サイズもテクも多分  
彼氏よりいいと思うぜ？www

うんっ♪  
気持ち良かった♡  
後輩君じゃこんなの  
絶対無理だよ♡

おにーしゃん達のちんぽ  
だーいすきっ♡





(ガタタツ)

ん？今なんか音しなかったか？

さあ、気のせいじゃねWWW

それじゃあ栞ちゃん

このままホテルでも行こっか



シャツもセーターも  
買い直してあげようね♪

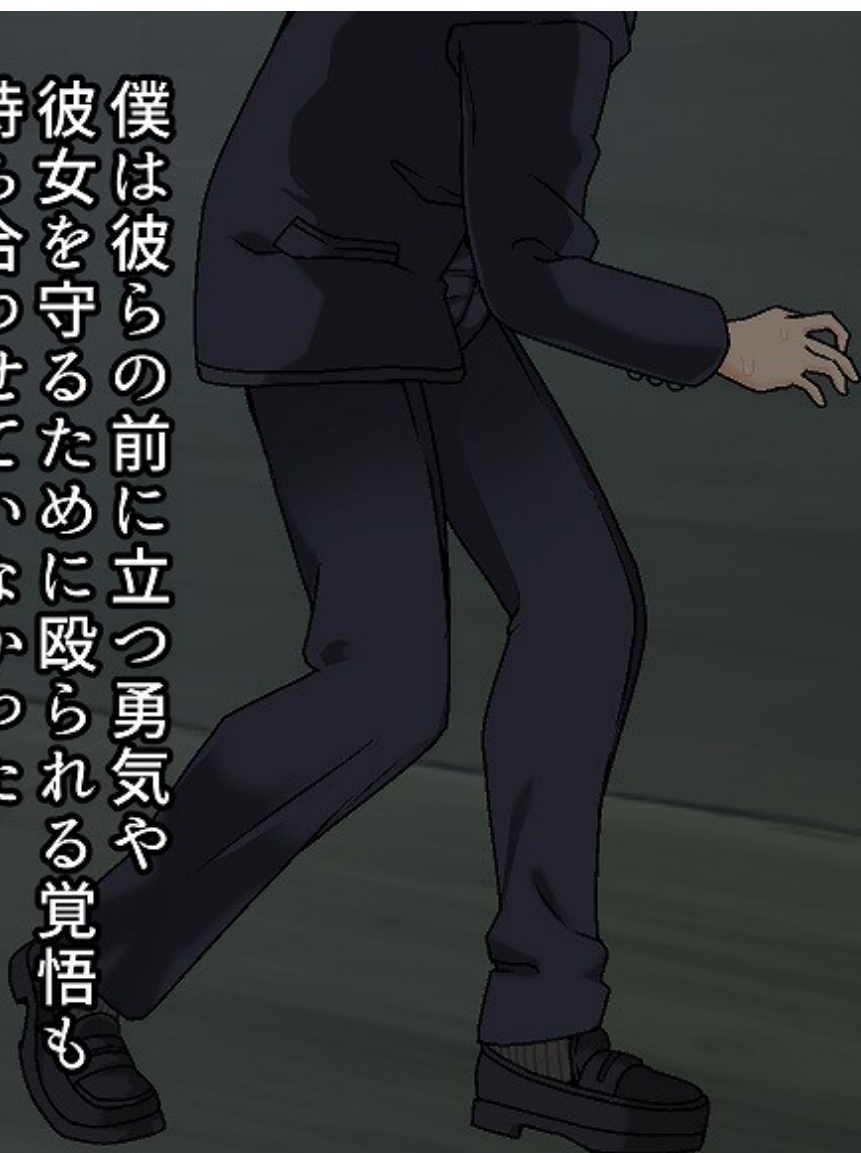
うんっ♪



僕は魂が抜けたかの様にその場を  
後にする

僕は彼らの前に立つ勇氣や  
彼女を守るために殴られる覚悟も  
持ち合わせていなかった

僕には初めから先輩の彼氏になる  
資格なんてなかったのだ



そんな僕を愛してくれた  
久世先輩ももういない



久世先輩は僕の彼女ではなくなり  
彼らのチンポケースに堕ちたのだ

そうだ  
帰ってアニメでも観よう…



こんな僕でも受け入れてくれる  
仮初めの世界に逃避して  
全てを忘れてしまおう…

久世先輩が目の前で犯された  
というのに僕のチンポは怒張し  
憐れにパンツに射精していた

じわあ...





後輩君後輩君ッ  
この本なんかオススメだよ！  
推理小説なんだけどね

犯人主観で探偵の捜査を  
掻い潜るんだ！！

しかも最後がすっごくくてね！  
。。。。。。



おしまい